大阪府立三国丘高校21回生、元市立豊中病院病院長、
故・片桐修一さんのブログが本になりました。

みみずくの世迷言

片桐　修一（著）

最新の医学論文をユーモアあふれる文章で、わかりやすく紹介

＊日本だけ認知症が増加している問題
＊ヒトをがんから救うのは犬か、線虫か……
＊酒の功罪～“アンタッチャブル・ジレンマ”
＊女性医師が主治医になると長生きできる……
＊MERS-Cov in Korea ～コロナウイルスの不都合な変貌



＊女性の脳は男性より三歳若い？！
＊「健康食品」による不健康
＊ABO血液型と病気
＊体温が高いと死亡率が上がる！？
＊REM睡眠が長寿の鍵を握る！？

このブログは三国丘高校21回生ホームページに連載されていたものです。



医師の医師らしからぬ解説

身近な出来事や体験を引き合いに、ユーモアや自虐を交えて伝えられる片桐先生の手法は、難しい医学の話がスーッと頭に入ってきます。ブログの一つひとつから片桐先生のお人柄が伝わり、温かい気持ちになります。ぜひ、ご一読いただければと思います。

大阪府医師会会長 茂松茂人

「読む主治医」にしたい一冊

わたしにとって、「上手い書き手」は「読むとその人に会いたくなる」文章を書く人で、片桐修一さんは、まさにそんな一人だ。読み進むうちに、温かい大きな手でさすられるような安らぎに、縮こまっていた体がほどけて呼吸が深くなる。こんなお医者さんに寄り添ってもらえたら心強い。手元に置いて、「読む主治医」にしたい一冊だ。

脚本家 今井雅子　三国丘高校41回卒

ご予約
お待ち
しています

購入ご希望の方は丸山まで

連絡先：mail@mikuni21.com
090-8379-1330

2022年10月
発行予定
B5版300ページ
価格 2000円

大阪府立三国丘高校21回同期会「みみずくの世迷言」出版委員会